

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い市が実施した 事業者支援策に関するアンケート分析結果

<u>鉾田市商工観光課所管</u>

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

鉾田市 環境経済部 商工観光課

調查目的

令和4年度に鉾田市商工観光課で行った、新型コロナウイルス感染症関連の各補助事業の効果及び手法について検証するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業活動への影響や経営課題の把握に努め、今後の事業に反映すべくアンケート調査を実施しました。

調査時期

令和5年3月13日から令和5年3月31日まで

調查対象

令和4年度 鉾田市商工観光課実施の補助金を受給した215事業者

回答方法

匿名・郵送のみ(返信用封筒にて)

回答数 (回収率)

142事業者(66.0%)

- ・複数回答可の設問に関しては、合計の割合が100%以上になります。割合は小数点第2位以下を四捨五入しております。
- ・回答者が特定可能な内容及び特定個人に対する誹謗中傷に関しては公開しておりません。
- ・分析結果を項目ごとにまとめているため、実際の設問と順番が前後しております。

回答者情報

●事業形態

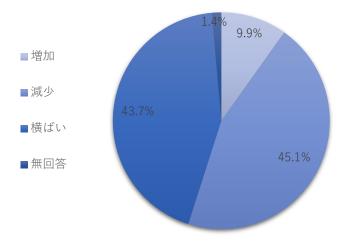
| 事業形態 | 回答数 | 割合 |
|------|-----|-------|
| 法人 | 106 | 74.7% |
| 個人 | 33 | 23.2% |
| 団体 | 0 | 0% |
| 回答無し | 3 | 2.1% |

●主たる業種

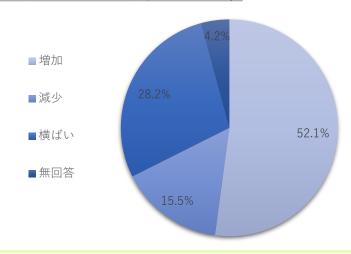
| 業種 | 回答数 | 割合 |
|-------------------|-----|-------|
| 小売業 (小売・卸売) | 36 | 24.8% |
| サービス業(飲食・宿泊・理美容等) | 23 | 15.9% |
| 建築業(土木・建築・設備等) | 38 | 26.2% |
| 製造業 | 19 | 13.1% |
| 農林漁業 | 2 | 1.4% |
| その他 | 27 | 18.6% |

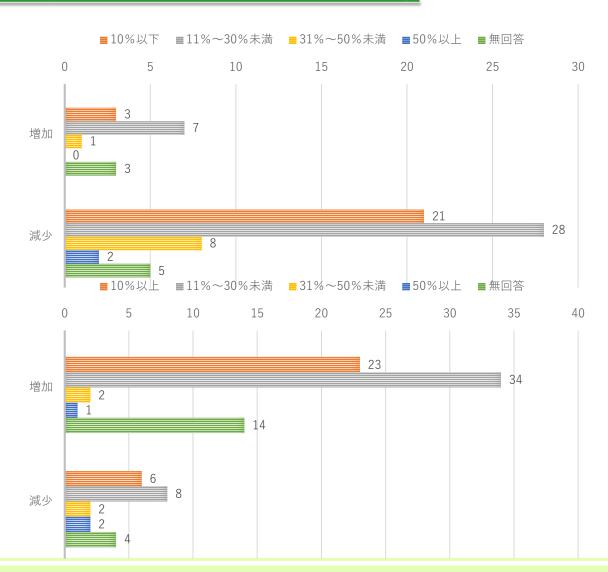
| その他の業種 | 回答数 |
|---|-----|
| 運送関係 | 7 |
| 不動産業 | 3 |
| コインランドリー | 3 |
| 福祉事業 | 2 |
| IT | 2 |
| 一般貸切バス事業 | 2 |
| ガソリンスタンド、建設、太陽光発電事業、教育サービス、 介護保険事業、自動車整備業、建設サービス、未回答 | 各1 |

売上金額 はどのように変化しましたか。

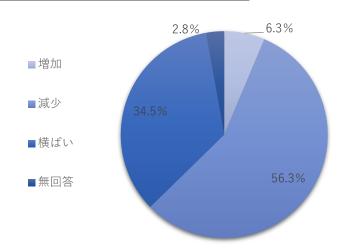


仕入金額 はどのように変化しましたか。

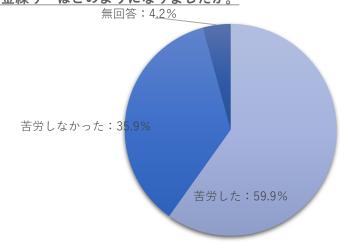


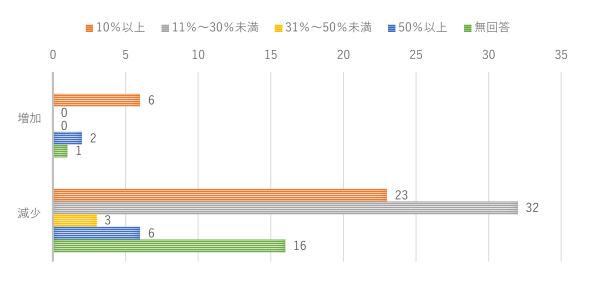


経常利益 はどのように変化しましたか。

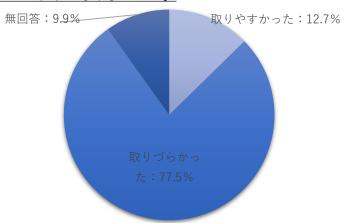


資金繰り はどのようになりましたか。

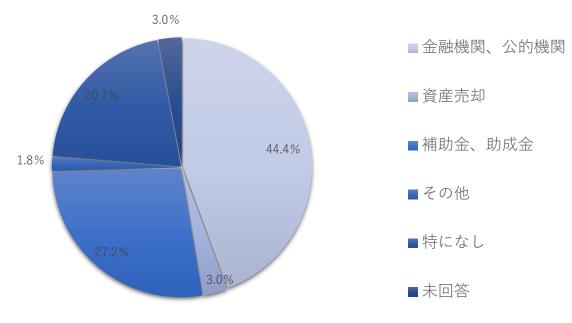




採算 はどのようになりましたか。



令和3年及び令和4年に行った 資金調達 について教えてください。

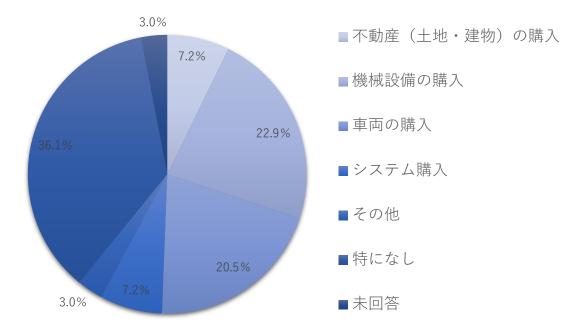


【その他の意見】

- ・貯金
- ・店舗を閉店
- ・保証金の返還

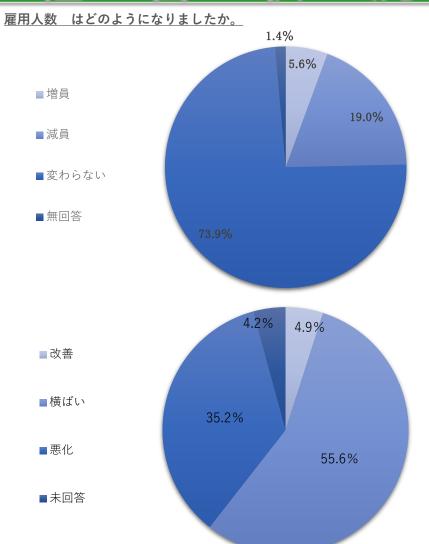
などで資金調達を行っていた事業者もあった

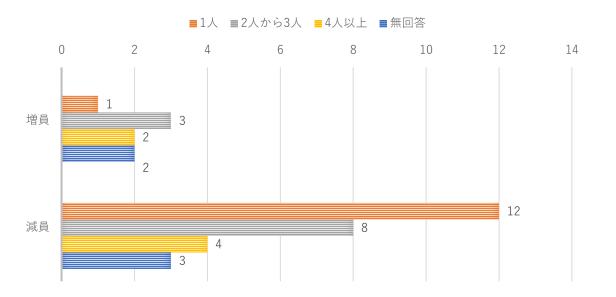
令和3年及び令和4年に行った 設備投資状況 を教えてください。



【その他の意見】

- 修繕費
- ・電球を全部LEDに交換
- ・3店舗修繕費 150万円
- ・工場用エアコン2機
- ・道具の購入





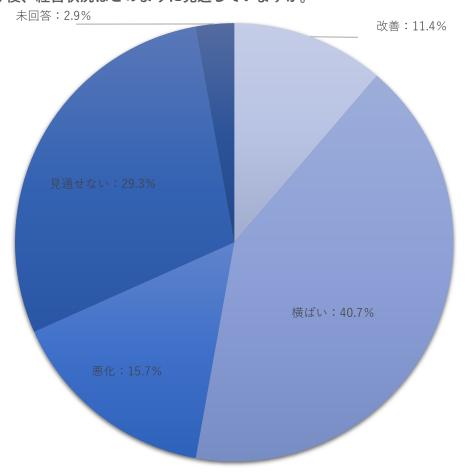
業況について多くの事業者が【横ばい(79件)】55.6%、【悪化(50件)】35.2% と回答しており全体の9割以上の業況が改善されなかった。

"令和3年及び令和4年はまだコロナ禍だったため客足が変わらなかった"

"原材料の値上げ、光熱費高騰、人件費の高騰で悪化する"

などの理由をあげる事業者が多かった。

今後、経営状況はどのように見通していますか。



【改善(16件)】【横ばい(59件)】を選択した理由

- コロナの収束がみえてきた
- ・コロナへの規制が緩和されたら、お客様の動向も改善されるのではと期待。
- ・宴会の需要が伸び、通常の会食の宴が戻る

など多くの回答にコロナ禍以前の希望と期待を込めて選んでいる。

【悪化(22件)】【見通せない(41件)】を選択した理由

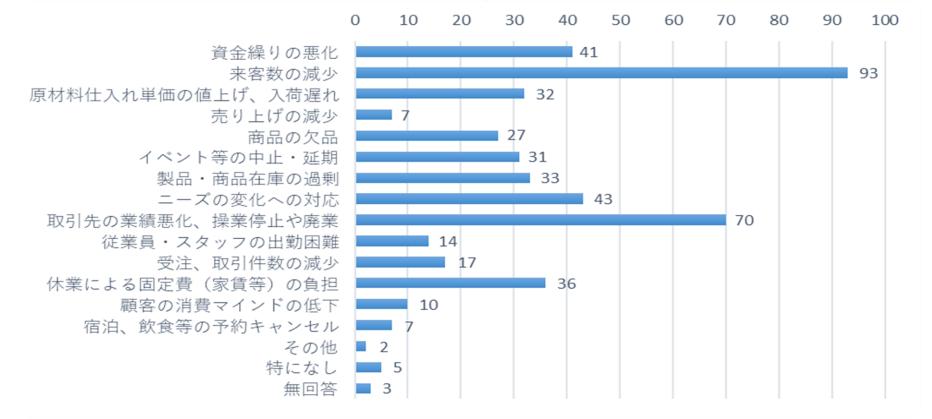
- ・物価高騰、経費に圧迫されている
- ・取引先の業績悪化、売上の減少
- ・世界情勢が不安

前回の調査ではコロナウイルス感染状況により経営状況が左右されるため

【見通せない】と回答した事業者が5割以上になっていたが、

今回の調査では物価高騰による不安から【悪化】【見通せない】の回答に変わってきた。

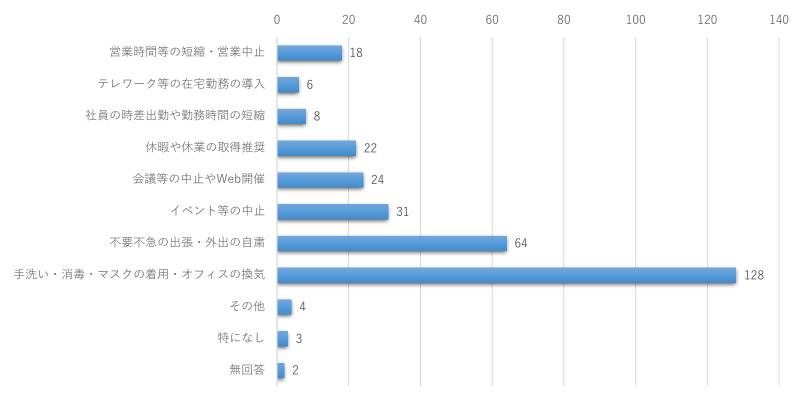
●新型コロナウイルス感染症を受けて懸念される経営課題



過去2回のアンケートで事業者懸念される経営課題として「売上げの減少」と回答した事業者が多数いたが、 令和4年度は、93事業者が「来客数の減少」を挙げており、全体の20%が売上より来客数の伸びを求めていることがわかる。

新型コロナウイルス感染症対策について

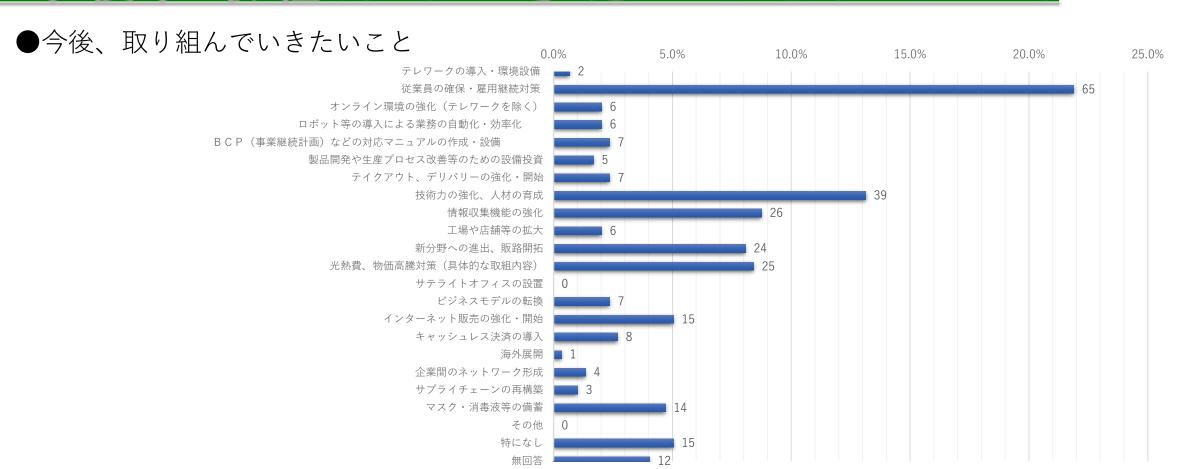
●新型コロナウイルス感染症拡大防止のために取り組んでいること



約41.2%の事業者が、感染症拡大防止の取り組みとして「手洗い・消毒・マスクの着用・オフィスの換気」と回答しており、市内の事業者が基本的な感染対策を徹底していることが読み取れる。

基本的な感染症対策は、ウィズコロナ時代の取り組みとして、継続して行われるものと考えられる。

今後、取組んでいきたいことについて



コロナ規制が解除され、鉾田市に来られる多くのお客様に対応するように「従業員の確保・雇用継続対策」22.1%と「技術力の強化、人材の育成」 12.6%と多くの事業者が従業員に対して取り組みたいということが分かる。

●受給した補助金

複数回答可:計206件

| 補助金種類 | 回答数 | 割合 |
|--------------------------------|-----|-------|
| 鉾田市中小企業等チャレンジ事業者応援事業 (市) | 18 | 8.7% |
| 鉾田市中小企業等光熱費高騰対策支援金交付事業 (市) | 114 | 55.8% |
| 鉾田市中小企業エネルギーコスト事業 (市) | О | 0% |
| 新型コロナウイルスに関する中小企業相談窓口 (商工会) | 5 | 2.4% |
| 雇用調整助成金(国) | 10 | 4.9% |
| 事業復活支援金(国) | 24 | 11.7% |
| 茨城県事業継続臨時応援金(県) | 7 | 3.4% |
| 貨物運送事業者燃料価格高騰対策支援金(県) | 12 | 5.8% |
| その他 | 16 | 7.8% |

(参考資料) 令和4年度補助金決定件数と補助金額

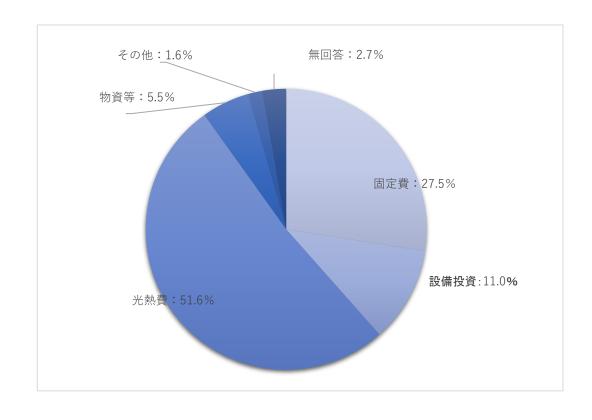
| 補助金制度 | 決定件数 | 補助金額(円) |
|------------------------------------|------|------------|
| 鉾田市中小企業等チャレンジ事業者 応援事業(市) | 15 | 10,125,000 |
| 鉾田市中小企業等光熱費高騰対策支援金 交付事業(市) | 203 | 24,000,000 |
| 鉾田市中小企業エネルギーコスト事業 (市) | 0 | 0 |
| 新型コロナウイルスに関する 中小企業相談窓口設置委託事業(市) | 1 | 3,498,000 |
| | | |
| | | |
| 合 計 | | 37,623,000 |

●補助金の使用用途

| | 回答数 | 割合 |
|--------------|-----|--------|
| 固定費(人件費・家賃等) | 50 | 27.5% |
| 設備投資 | 20 | 11.0% |
| 光熱費の支払い | 94 | 51.6% |
| 不足する物資等の購入 | 10 | 5.5% |
| その他 | 3 | 1.6% |
| 無回答 | 5 | 2.7% |
| (計) | 182 | 100.0% |

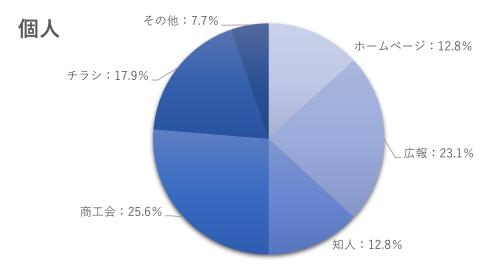
【その他(3)】

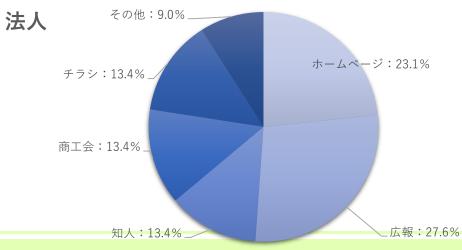
- ・ガソリン等
- ・まだ使用していない
- ・無回答

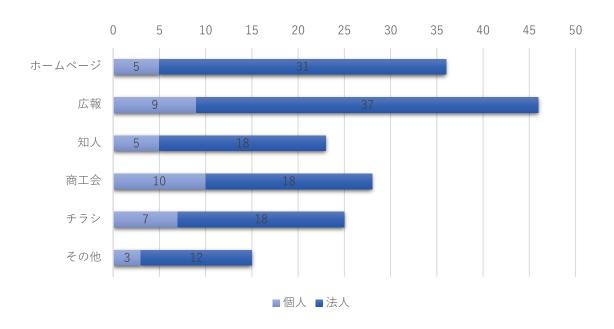


令和3年度は、「固定費(人件費・家賃等)の支払い」と半数以上の事業者が回答し最も多かったが、 令和5年度の回答では、半数以上の事業者が「光熱費の支払い」に利用したと回答した。

●補助金制度を知ったきっかけ



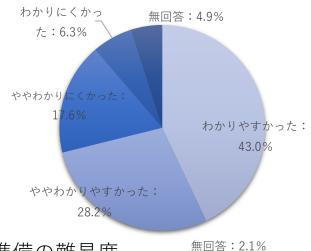




令和3年度の結果では個人が「商工会」の24.0%と一番多かった。今回の結果も同様に「商工会」が25.6%となった。

法人では「ホームページ」が27.4%、「広報」が21.0%となっていた。今回の結果は「広報」27.6%、「ホームページ」が23.1%と全体の50.7%と半数以上が市で行った事業 周知が制度を知るきっかけとなった。今後の事業についても、より多くの事業者に周知できるよう様々な媒体、周知方法を検討する。

●各補助金制度の紹介内容のわかりやすさ

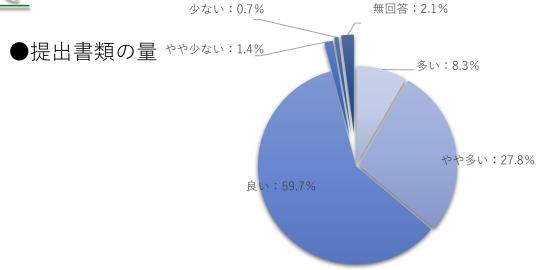


●必要書類準備の難易度

難しい:6.3% 簡単:21.1%

やや難しい:36.6%

やや簡単:33.8%



●申請から支給までのスピード感

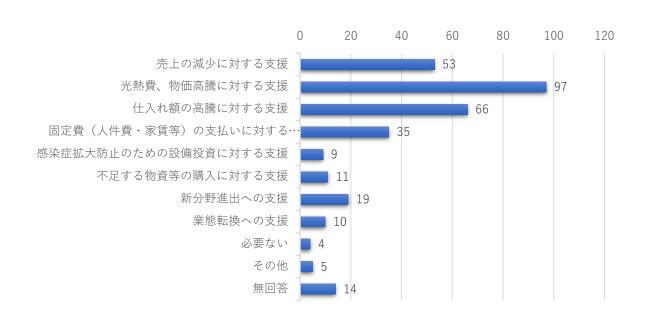


多くの申請者の方が各補助金制度の内容のわかりやすさでは「わかりやすかった」43.0%、必要書類準備の難易度「やや簡単」33.6%、提出書類の量では「良い」60.6%、申請から支給までのスピード感も「良い」50.4%と評価をいただいた。

- 一方で事業者からは、「わかりにくかった」「必要書類の準備が難しかった」などの回答をいただいた。 ・ 広報に記載されてから、申請までの期間が短い
 - ・どの業種が対象になるのかが分かりにくい。自分の業種は当てはまるのかな?と思ってしまう
 - ・気が付かないと、補助金を貰えないので告知方法を改善してほしいと思う

など要望があったので、今後の事業について、より多くの事業者に周知できるよう、様々な媒体、周知方 法を検討する。

●今後どのようなことに対して支援が必要ですか



| 支 援 内 容 | 回答数 | 割合 |
|------------------------|-----|-------|
| 売上の減少に対する支援 | 53 | 16.4% |
| 光熱費、物価高騰に対する支援 | 97 | 30.0% |
| 仕入れ額の高騰に対する支援 | 66 | 20.4% |
| 固定費(人件費・家賃等)の支払いに対する支援 | 35 | 10.8% |
| 感染症拡大防止のための設備投資に対する支援 | 9 | 2.8% |
| 不足する物資等の購入に対する支援 | 11 | 3.4% |
| 新分野進出への支援 | 19 | 5.9% |
| 業態転換への支援 | 10 | 3.1% |
| 必要ない | 4 | 1.2% |
| その他 | 5 | 1.5% |
| 無回答 | 14 | 4.3% |
| (計) | 323 | 100% |

「光熱費、物価高騰に対する支援」が最も必要とされている支援だということがわかった。 光熱費、物価高騰に伴い仕入額も増え今後の経営に不安を感じていることが読み取れる。

その他の意見・要望



意見として、

・「支援がスムーズでよかった」など補助金制度に対して引き続き期待する声が寄せられた。

要望として、

- ・「補助金制度が該当するかどうかわかりずらい」
- 「電子契約をできるようにしてほしい」
- ・「もっと補助金の告知をしてほしい」 など多くの意見が寄せられた。

今後の補助金制度に対して申請方法や 広報活動をこれまで以上に考え、 市内事業者に貢献できるよう努めていきたい。





鉾田市 環境経済部 商工観光課

T E L : 0291-36-7655

F A X : 0291-32-2128

E-mail: shoko@city.hokota.lg.jp

